

仙台地方本部

地域と一緒にって

第11回芸能大会を開催



8月20日、ホテルメトロポリタン 仙台で今年も芸能大会を開催しました。JR東日本、JR貨物の幹部およびOB会会長などを招き、34組65名が約200名の観客を前に、特技の歌謡や舞踊などを披露しました。

北宮城支部からは、宮城県美里町地域おこし協力隊員が会員とともに参加し、「やっぺ体操（東日本大震災からの復興応援の体操）」を披露し、地方本部の活動方針である「地域社会との共生」を具現化しました。このほか、福島支部の最年長94歳の会員の歌唱もあり、皆で楽しい時間を過ごしました。

水戸地方本部

JR東日本社員と過ごす楽しい1日

水郡線統括センターのボッチャ大会に参加



7月12日、JR東日本水郡線統括センター主催のボッチャ大会が太子町コミュニティセンター「マイン」で開催されました。OB会太子支部2チーム、JR東日本4チームが技巧を凝らし、優勝をめざして和気あいあいとリーグ戦を戦いました。将来の会員として入会していただけるよう、現役社員の皆さんと終始明るく楽しい1日を過ごすことができました。結果はOB会の優勝でした。

新潟地方本部

地域の皆さんと砂浜を清掃

西山町美石地（ビーチ）クリーンデーに参加



6月28日、第11回西山町美石地（ビーチ）クリーンデーが開催されました。石地海水浴場、大崎海水浴場、長浜海水浴場、石地海浜公園の4カ所で清掃作業が行われ、近隣住民や近隣企業、学校関係者の皆さまとともに、柏崎支部から7名の会員が石地海水浴場の清掃に参加しました。参加者の中には、恐竜のティラノサウルスの着ぐるみを着た5名（5頭？）もいて、7時から8時までの1時間、一緒に汗をかきながら砂浜をきれいにしました。

高崎地方本部

支部の活性化策を実行

「絆づくりお宝展」を開催



渋川支部では、8月29日から31日まで、渋川駅で初めて「絆づくりお宝展」を開催しました。会員の高齢化とJR東日本退職者の減少による会員数の減少が進む中、会員同士の結びつきを深めることで認知症予防と未加入退職者の入会促進を図ることを目的とした取組みの一環です。

60代から90代の会員が出品した鉄道写真、SL乗務員作業服、SL模型、記念きっぷ・入場券、趣味の作品の竹灯りなど120点余りを展示したところ、428名が来場する大盛況となりました。

千葉地方本部

大自然の中でナイスショット

親睦パークゴルフ大会を開催



会員の健康増進とコミュニケーション向上を目的に、今年度初めての試みとして、7月9日、香取市に新たに整備された「橘ふれあい公園」内のパークゴルフ場で香取支部大会を開催しました。

当日は真夏日の猛暑でしたが、12名が参加しました。施設の支配人からルール・コースの説明を受けたあと競技を開始し、ナイスショットの連続で、全員が大自然の中で心も身体もリフレッシュしました。

今後も、誰でも気軽に参加できるレクリエーションを計画して、楽しい活動をめざしていきます。

八王子地方本部

運転再開に向けて尽力

イノシシ除去対応で感謝状



6月14日19時ごろ、中央本線荊崎～新府間で普通列車がイノシシ2頭と衝突し、

一時不通になりました。2頭のうち1頭は生きており威嚇するため、警察官も加わり対応しましたが、復旧が難航しました。そうした中、自治体を通して依頼を受けた2名の猟友会の方が到着。住宅至近のため発砲できない状況の中を素手で立ち向かい、線路内のイノシシを除去しました。そして22時ごろに運転を再開できました。猟友会の方のうち1名は、山梨支部に所属する伊藤文義さんでした。

今回の2名の協力に対し、JR東日本八王子支社から「鉄道事業部長感謝状」を贈呈。6月30日の贈呈式には伊藤文義さんが出席し、鉄道事業部長（同支社長）から感謝状を受け取りました。

東京地方本部

上野恩賜公園内を散策

「都内小さなぶらり旅」を開催



9月26日、当地方本部が主催する「都内小さなぶらり旅」を上野恩賜公園内で開催しました。今年は、創建400年を迎える寛永寺、文化・芸術の森としてにぎわう上野恩賜公園内の散策と来年2月返還予定のジャイアントパンダ観覧を目的とし、各支部から57名の会員が参加しました。

当日は、出口本部長からの挨拶のあと公園口をスタートし、真夏日の中で汗ばみながら、約3.0kmのコースをパンダがくつろぐ姿を眺めたりして楽しみました。その後は上野駅前で各支部合同の昼食会を開催し、思い出に残るぶらり旅となりました。

横浜地方本部

和気あいあいの交流に

横浜支社ボッチャ交流会に参加



8月20日、JR東日本横浜支社主催のボッチャ交流会が開催され、OB会員も参加しました。当日は矢野JR東日本横浜支社長、藤田企画総務部長、OB会から井上本部長が選手としてプレーし、横浜支社12チーム（36名）、OB会11チーム（33名）によるトーナメントが行われました。そのほか、横浜支社からスタッフとして15名程度、OB会から応援15名が駆けつけ、総勢約100名が参加して大変盛り上がりました。成績は、OB会チームが優勝しました。

ボッチャが初めての参加者も多く、カラーボールがコートを大きくオーバーしたり、ジャックボールから大きく離れるなど、応援者の笑いを誘う和気あいあいの交流会となりました。

大宮地方本部

勝海舟の書物を用いて名所を紹介

日光線開業135周年で「日光の語り部」を実施



日光の歴史に造詣が深い宇都宮支部の会員で、日光線文挾駅の名誉駅長である手塚勝美さんが、「日光の語り部」として日光を訪れた観光のお客さま約60名に、8月2日、日光駅観光案内所で日光の歴史や隠れた名所旧跡を紹介しました。

日光にゆかりの深い勝海舟が晩年に残した談話録「氷川清話」を引用して、日光開山の歴史を紹介するとともに、ガイドブックや旅番組などでは紹介されない名所をわかりやすく紹介し、大盛況でした。

長野地方本部

市民とともに地球温暖化対策の活動に取り組む

上田市主催の「打ち水大作戦」に参加



猛暑が続いた8月1日、上田市主催の「打ち水大作戦」が上田駅前広場で開催されました。地球温暖化対策の

取組みとして「皆で一斉に打ち水をして真夏の温度を2℃下げよう」と、商工会議所や長野大学などの各団体および一般市民の方々など約60名が集合し、上田支部から8名の会員が参加しました。

当日は、信州上田おもてなし武将隊（真田幸村）の掛け声で、駅前お城口水車の柵網用水からバケツに汲み上げた水を柄杓で一斉に撒きました。異業種の皆さんと交流を図りながら、地球環境について考える機会となりました。参加者は、猛暑を乗り切って来年もぜひ参加しようと誓い合いました。

一人でいろいろな悩みを抱えていませんか？

東日本鉄道OB会の皆さまへ

ご相談は無料

プライバシー厳守

東日本鉄道OB会では、会員の皆さまおよびご家族の皆さまの、いろいろな悩みをご相談いただける無料相談所と契約しています。相続・介護・離婚・金銭・不動産・近隣トラブル、うまくいかない親子関係、年金など老後の生活不安、SNS上でのトラブルなど、日々の暮らしの中で起きるさまざまな問題や悩みを一人で抱え込まず、お気軽に専門家にご相談ください。



◆東日本鉄道OB会専用相談窓口

☎ 03-3292-6636 通話料金は、ご利用者負担となります。

◆SOSホームページ・メールは24時間受付

SOSホームページ：https://www.sos-sodan.jp/

メールアドレス：info@sos-sodan.jp

*代表電話もご利用いただけます

☎03-3291-4120

(受付は平日午前9時30分～午後5時の間)

ホームページはこちら▶



◆相談日のご案内

相談日	下記曜日の午前10時～午後4時	
月曜日	社会保険・年金	法律相談
火曜日	暮らし、相続・遺言	法律相談
水曜日	税務・金融、心理	法律相談
木曜日	不動産、家庭・教育	法律相談
金曜日	税務・金融、相続・遺言	法律相談

*法律相談は弁護士が対応します *第2・第4土曜日は、全分野相談日(午前10時～午後1時)。前々日の木曜日午後4時までにご予約ください

◆ご相談までの流れ

ご予約

専用ダイヤル・ホームページ・メールから、ご予約ください。

受付

以下5点をお伺いします。
①氏名②年代③連絡先(携帯電話番号など)
④住所(区・市まで)⑤ご相談内容

ご予約完了

ご相談内容によって、相談日時や専門相談員が決まります。

ご相談当日

8分野・約100名の専門相談員が、お電話・対面・オンラインで問題解決に向けてアドバイスいたします。

特定非営利活動法人 SOS総合相談グループ
弁護士法人 ワンストップ法律相談グループ